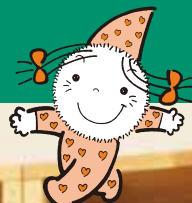


JA 鶴岡 コミュニティ広報誌「ぱasaran」

vol. 34

2023年9月発行

JA 鶴岡のマスコット「けさらんちゃん」のお友達「ぱasaranちゃん」が、皆様にちょっといい話、お届けします。



『だだちや豆』 夏の味覚を 楽しんでいただきたい！

家族とこだわった
美味しい『だだちや豆』



父 将美さん



お子さんの名前：左から 羊(はう)くん、直(なお)くん

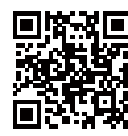
大泉地区の富樫良さん(45才)は、就農して10年目。ご両親と共に水稲5.5^{ヘクタール}、だだちや豆6.5^{ヘクタール}、ネギ10^{ヘクタール}、ミニトマト1.7^{ヘクタール}を栽培しています。

以前は、環境分析の仕事をしていました。出張が多く、体調を崩したことから仕事を辞め、家業の農業を手伝い始めました。そんな時、自分の育てただだちや豆をお客さまが美味しいと喜んでくれました。それが嬉しくて就農することを決めました。

お客さまの喜ぶ姿に魅せられ農業をスタートした富樫さんに、こだわりや農業の魅力、今後の目標などを伺いました。



HP



Twitter



LINE
公式アカウント

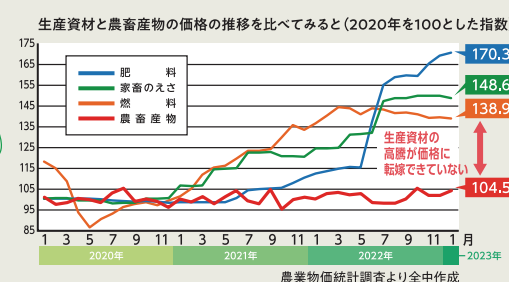


子どもたちの未来のために今、日本の「食」を選ぼう。



生産資材の高騰で、苦境に立つ生産者。

農業生産に欠かせない肥料、家畜のえさ、燃料などは、かつてない値上がりが続いています。生産資材の高騰と上がらない価格の板挟みで、このままでは農業を続けたくても続けられないという生産者の悲鳴が聞こえてきます。

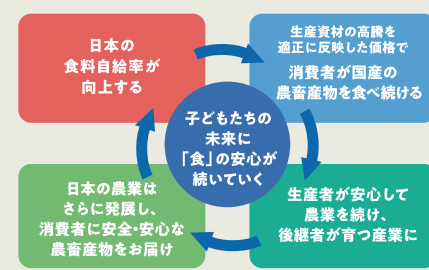


農畜産物の適正な価格をみんなで考え、生産者を応援。

生産資材の高騰などで、今、生産者は苦境に立たされています。農業は土を耕し、苗を植え、育てて、収穫するという、時間と手間がかかる仕事。いったん衰退してしまえば、回復が難しいのです。今、国産の農畜産物の適正な価格をみんなで考えることが必要ではないでしょうか。

国産の農畜産物を選び、食べる。それは、子どもたちの未来を選ぶこと。

子どもたちの未来に日本の「食」をつなげることは、「国産の農畜産物を選び、食べる」という身近な行動に、その答えがあります。それはまた、私たちの世代の責任ともいえるでしょう。日本の農業が持続可能であるために、適正な価格で国産農畜産物を選び、食べて、日本の農業を応援していきましょう。



JAグループ
サポーター
林 修



耕そう、大地と地域の未来。JAグループ

介護でお困りのことがあれば、どうぞお気軽にお問い合わせください



居宅介護事業

鶴岡市青龍寺字村下34-1 電話 25-4345
「退院後に介護が必要になる」、「家族での介護が大変だ」等、介護保険をご利用したい場合はケアマネージャーにご相談ください。

福祉用具貸与・販売事業

鶴岡市青龍寺字村下34-1 電話 25-4345
介護保険を利用し、介護用ベッドや車椅子がレンタルできます。介護認定を受けていない方や要介護2に満たない方は、保険外レンタルもできます。



通所介護事業 げんき館デイサービスセンター

鶴岡市青龍寺字村下34-1 電話 25-4345
日帰りで、健康チェック、入浴、昼食、レクリエーション、機能訓練等を行う施設です。見学やお試利用もできます。



短期入所事業 ショートステイ愛あい館

鶴岡市大田字中道92-2 電話 64-0605
ご家族様の仕事の都合・介護疲れ・冠婚葬祭等で一時的に介護することが出来なくなる場合に、短期間入所していただく施設です。

お部屋探しから新築・リフォームまでお気軽にご相談ください！

管理物件は800件以上！

JA 鶴岡不動産センター
tel.0235-23-5029

鶴岡市日吉町3-1 (JA 鶴岡ビル1階)
9:00~17:30 (土日は17:00まで)

物件情報は
こちらを
クリック！



* 読者プレゼント *

10名様に「JA 鶴岡」で使える「お買物券1000円」をプレゼント！ハガキまたはメールに①郵便番号②住所③氏名(ふりがな)④年齢⑤電話番号⑥紙面の感想をご記入の上、下記のあて先にお送りください。

応募締切/9月29日(金)(当日消印有効)

あて先 〒997-8558 鶴岡市日吉町3-1
JA 鶴岡「ぱasaran」係
メール: kesaran@ja-tsuruoka.or.jp



※当選者の発表は商品の発送をもって
かえさせていただきます。
※個人情報厳重に管理し、賞品の
送以外の目的では使用しません。

メール
アドレス
QRコード



ぱasaran

[ぱasaran]



vol.34
2023年9月発行

●連絡先/鶴岡市農業協同組合 〒997-8558 山形県鶴岡市日吉町3-1 0235-23-5090
●ホームページ <https://ja-tsuruoka.or.jp> ●Eメール kesaran@ja-tsuruoka.or.jp

ホームページ



Facebook



1 たね 種まき



4月上旬から下旬まで

育苗箱に土を詰めてから水をかけます。播種板という器具を使って育苗箱に種を詰めます。種が浅まきにならないようにちん押し、最後に土を被せます。

種まき時に注意していること

十分に土に水をかけるよう心掛けています。ビニールハウスでの育苗中、土が乾いてしまうと発芽率が低下してしまいます。また、播種時に種を浅くまいてしまうと育苗中に苗が倒れてしまうことがあります。

だだちゃ豆農家のお仕事

2 育苗

育苗箱をビニールハウスに移して苗を育てます。育苗期間は10日～14日程。保温育苗シートのトンネル内で発芽させます。乾燥すると発芽率が低下するため、発芽するまでは土が乾燥しないように気をつけています。発芽後は、保温育苗シートを外して一定の大きさまで苗を育てます。



3 植付け

成長した苗を移植機で畑に植えます。正確な植付けが今後の生育を左右します。



4月下旬～6月中旬

4 管理

定植後、防除、追肥、土寄せを行います。土寄せは除草をかねて定期的に行い、倒伏防止と根に空気を送って根張りを良くします。通常は歩行型の管理機で土寄せを行います。富樫さんは栽培面積が大きいので苗が小さいうちは歩行型の管理機で行い、成長後はトラクターで行います。圃場によって土の粒度が違うため、苗が小さいうちは土の固まりが大きくなってしまふと生育に悪影響となるので、丁寧な作業を心掛けています。



除草剤をあまり使いたくないので雑草の管理に苦労します



枝豆コンバインで刈取

5 収穫

夜中の2時に起床、3時から収穫作業をしています。



2次選別

5時頃から選別をします。規格に合っているかどうか、人の目で見て手作業で選別しています。その後、丁寧に袋詰めを行います。



枝豆コンバインで収穫した莢を選別

粗選別

4時頃から粗選別をし、莢を洗浄します。



洗浄

6 選別・袋詰め



袋詰め



最終選別



脱水

7 出荷

6時30分頃「もんとあ〜る」に出荷します。開店前に売場の良い場所を確保するために出荷者が順番待ちをすることもあります。



出荷順番待ち風景

商品完成!



商品の陳列

バーコードの発行

出荷ピーク時は、次の出荷に合わせて事前にバーコードを発行していきます。

富樫さんに聞きました!

Q だだちゃ豆栽培のこだわり

A だだちゃ豆の種の自家採種を続け、厳しく良い種を選別しています。また、健康な苗を育てることを心掛けています。

Q 農業の魅力

A 野菜やお米を作って販売する全ての工程に携われるのが魅力! 自分が育てただだちゃ豆やお米を毎年、楽しみに待っているお客さまがいて、喜んでもらえることが励みになっています。

Q 今後の目標

A 山王町の築150年の古民家をリノベーションして住んでおり、2022年11月

より、この古民家の中に「古今」というカフェをオープンしました。自分たちが育てたつや姫や野菜の他、「もんとあ〜る」から仕入れた野菜を使い、妻が家庭的な料理を提供しています。今はまだ、だだちゃ豆とお米、少量のネギ、ミニトマトを育てているのですが、少しずつ他の野菜にもチャレンジして、お店で提供できる野菜を増やしたいと考えています。

Q メッセージ

A だだちゃ豆、おつな姫、味ゆたかを「もんとあ〜る」に出荷しています。これからの時期は、ネギと特別栽培「はえぬぎ」を販売しておりますので、お近くにお寄りの際は、ぜひ買い求めください。

古今「ここん」



〒997-0028 山形県鶴岡市山王町8-18
● 駅から徒歩15分
● バス停 山王町 から徒歩3分
営業日 火水木 11:30-15:00
駐車場 建物裏手または五十嵐陶器店さま(斜向かい)



日替り定食
「きょうのここん」
ご予約が
おすすめです

産地直送!!
「提携産直フェア」
シャインマスカット
9月23日(土)・24日(日)

まつり

出張販売

秋彼岸準備も「もんとあ〜る」で!
9/21(木)・22(金)は
屋外花売場を設置!!

もちろん
鶴岡産も
たくさん入荷!

山形市・JAやまがた
ファーマーズマーケット「おいしさ直売所」

「シャインマスカット」

県内有数のシャインマスカット産地
上山市&山形市本沢地区産



JA 鶴岡ファーマーズマーケットもんとあ〜る

白山店

営業時間9:00~17:30
鶴岡市白山字西野 191-2
☎0235 (25) 6665

駅前店

営業時間9:30~17:30
鶴岡市日吉町 3-3
☎0235 (22) 0202